



『キミで学ぶ人体デッサン』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★★
何度も	★★★★★

■感想

『キミで学ぶ人体デッサン』、これはタイトルからしてもうアウトな香りしかしないけど、中身はもっと濃厚だった。絵がまずエグい。特に肉感がヤバすぎ。巨乳ヒロイン・有栖川さんのカラダ、ただ大きいだけじゃなくて、柔らかさも重みもちゃんと描かれてて、「これ…本当に紙の上？」ってくらいリアル。キャラはダウンナー系なのにグイグイ攻めてくるギャップも最高だし、口実が「人体デッサンの勉強」っていう無茶すぎる設定も逆に笑えてくる。

でも、なんだかんだで雰囲気も丁寧で、エロだけじゃなくちゃんと作品としても楽しめるのがポイント高い。

部室という閉鎖空間で繰り広げられるHなやりとり、めちゃくちゃ背徳感あるし、変に明るくない感じも個人的には刺さった。肉感フェチなら確実に刺さる一冊！！

『キミで学ぶ人体デッサン』を今すぐ立ち読み